

# 第55回高峰賞授与式



高峰讓吉博士

日時 平成17年12月3日(土) 午後2時  
 場所 金沢市文化ホール 2階大集会室  
 金沢市高岡町15-1  
 主催 高峰讓吉博士顕彰会

高峰讓吉博士讃歌「高き峰めざして」 金沢市立味噌蔵町小学校児童

開式	の	辞	選考委員	長	上原	章
選考	報告	授与	高峰讓吉博士顕彰会	会長	山出	保
賞状	授与	式	高峰讓吉博士顕彰会	会長	山出	保
祝	辞	祝	金沢大学	学長	林	勇二郎
来賓	紹介	謝	秀峰	会	加藤	貴士
閉式	の	辞	金沢市立芝原中	学校	田中	晋太郎

※記念講演会 ~金沢明日の人づくり講演会~ (共催:金沢市, 金沢市教育委員会)  
 講師:株式会社 大磯教育研究会 代表取締役

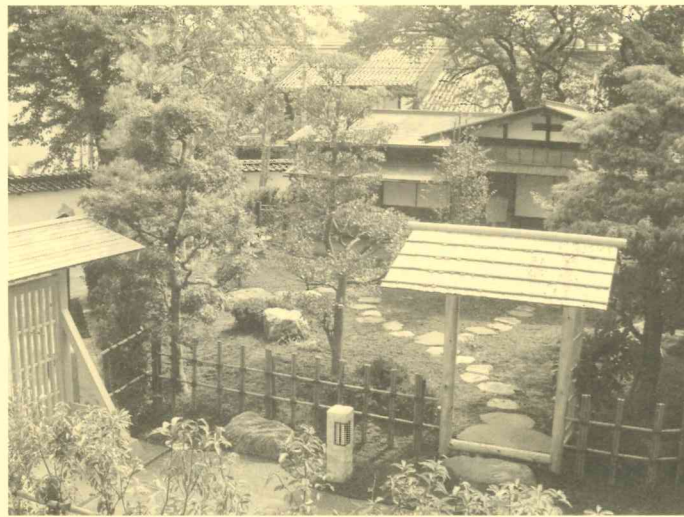
藤丸卓哉氏

演題:「科学の不思議 ~身近な実験から考える~」

## 旧高峰家

(高峰讓吉博士ゆかりの家屋)

旧高峰家は、明治五年(一八七二年)、加賀藩の御典医であった讓吉の父が建てた住居の一部で、書齋や茶室として利用された離れにあたる。当初梅本町(現大手町)に建てられたが、昭和三十九年(一九六四年)に、この離れの部分だけが湯涌町にあった「江戸村」に移築され、その後平成十三年(二〇〇一年)に、丸の内の「黒門前緑地」に移築復元されたものである。



## 高峰博士を讃える歌

作詞 大沢 衛  
 作曲 佐々木 宣 男

一、日の本の 翹かびより  
 いと強く いと新らしき  
 人類のくすり 見出でて  
 すこやかさ 世に与へたる  
 きみはしも ここに育ちぬ

二、メスを執る 医師すべてに  
 これなくば 治療もなしと  
 なげかせし アドレナリンの  
 とこしへに 奇しき秘密を  
 知りしきみ ここに学びぬ

三、加賀びとの たましひをもて  
 西方の 科学を高め  
 峰さそふ 緑のいぶき  
 世界にも ゆづることなき  
 いさをしを 今ぞたたへん

## 高峰讓吉博士讃歌

「高き峰めざして」

作詞 田井わか・松崎浩美・山本樹美・  
 横川吉香・本郷翔子・森 怜美・  
 横山亜未  
 作曲 森 怜美

一、科学のふしぎ 追いもとめ  
 あゆみ続けた その思い  
 今もぼくらの 心の中に  
 高き峰めざす 希望をうんだ

二、タカチアスターゼの大発明  
 世界をゆるがす その力  
 今もわたしの 心の中に  
 高き峰めざす 夢をはぐくむ

三、つまと二人で のりこえて  
 平和を求めた そのねがい  
 今も金沢の 人の心に  
 高き峰めざす ともしびともす

# 第55回高峰賞受賞者

## 学校賞

金沢市立犀生中学校

## 個人賞

金沢大学教育学部附属中学校	浅井沙月
金沢市立長田中学校	伊藤賢一
金沢市立小將町中学校	梶山佑
金沢市立兼六中学校	菅野洋
金沢市立城南中学校	鍬田真央
金沢市立野田中学校	坂口萌由
金沢市立緑中学校	佐藤結貴
金沢大学教育学部附属中学校	春藤卓也
金沢市立芝原中学校	田中晋太郎
金沢市立鳴和中学校	中野司
金沢市立大徳中学校	中村奈都紀
金沢市立紫錦台中学校	宮本達也

(五十音順)

## 【高峰賞について】

高峰賞は、金沢が生んだ偉大な科学者であり国際人である高峰讓吉博士の功績を顕彰するとともに、理科学教育の充実と人材の育成により、広く科学の振興を図ることを目的として、昭和25年の春に設立された『高峰讓吉博士顕彰会』が行っている事業の一つである。

高峰賞は、毎年約10名に個人賞、数校に学校賞が授与されている。今年度までの受賞者及び受賞校数は726名、96校であり、現在受賞された方々は各界で活躍されている。



(芸術院会員 故吉田三郎氏 制作)

### 高峰讓吉博士胸像

本会は高峰讓吉博士顕彰会五十周年記念事業の一環として高峰讓吉博士の胸像(左図)を「広坂園地」から金沢市立ふるさと偉人館前庭に移設し、平成十二年十一月二十五日胸像移設除幕式を挙行了ました。

### 碑銘(左)

Time will dim the memory of his face, but it will only multiply his service to mankind, for wherever the substances of his discovery are used to assist a surgeon or physician there will Dr. Takamine be present.

Born Samurai, a Far East Knight,  
He yielded his two swords to fight  
With science' weapons man's real foes  
To lengthen life and stanch its woes.

Dr. John H. Finley

Quoted from the Foreword of "Jokichi Takamine", published in 1928.

### 碑銘(右)

工學博士薬學博士高峰讓吉先生は日本が生んだ偉大な世界的科学者である。安政元年(西暦一八五四年)十一月三日加賀藩の典医高峰精一の長男として生れた。博士の数多い業績の中でもタカヂアスターゼの創製とアドレナリンの発見は最も有名であつてこれが世界人類に無限の幸福を与えている。博士は後半生三十余年米國に住み科学者としてまた国際人として最大の声誉と感謝を受け大正十一年(西暦一九二二年)七月二十二日六十八年の尊い生涯を終えた。新聞ニューヨークヘラルドは「博士の死によつて日本は偉大な國民の一人を失うと共に米國は得がたい友人をそして世界は最高の化学者を失つた」といたみ世界中の人々から惜しまれた。

昭和三十三年十一月三日

高峰讓吉博士顕彰会

第46回 (学校) (平8)	○優秀賞 ○奨励賞	金沢市立内川中学校 金沢市立金石中学校 金沢市立啓地顯	小林出真梨子 山崎隆子愛	倫平 武原康平 西川直希 武三 原岩孝太郎 三宅優香
第47回 (学校) (平9)	○優秀賞 ○奨励賞	金沢市立金石中学校 金沢市立港中中学校 金沢市立清泉水村	宇田川理子 高山由理子 高若佑介	人治 近藤明志 清水秀直 準昭 藤知元 志細村
第48回 (学校) (平10)	○優秀賞 ○奨励賞	金沢市立港中中学校 金沢市立北鳴中学校 金沢市立港中中学校	秋元銀河 鈴木繁瑠美子	向田佳世 佐藤祐樹 太郎子 松原崇史 井勇介
第49回 (学校) (平11)	○優秀賞 ○奨励賞	金沢市立港中中学校 金沢市立北鳴中学校 金沢市立港中中学校	幾尾真祥乃 外山山吾	嶋西章宏 高田泰史 村紀彦 原貴
第50回 (学校) (平12)	○優秀賞 ○奨励賞	金沢市立紫錦台中学校 金沢市立高岡川中学校 金沢市立内川中学校	井川祐一 中野清貴 村田佑貴	津田見宏 津山里美 萬智也 古西
第51回 (学校) (平13)	○最優秀賞 ○優秀賞 ○奨励賞	金沢市立港中中学校 金沢市立紫錦台中学校 金沢市立長田中学校	浅野浩由 高森嘉莉	啓人 長谷川秀祐 国崎恭平 博 紀 宮 敦 史
第52回 (学校) (平14)	○優秀賞 ○奨励賞	金沢市立泉中学校 金沢市立紫錦台中学校 金沢市立長田中学校	梅田沙希 竹村裕介 楊介暘	齊藤隆博 佐藤俊之 西 隆 橋 場 道太郎
第53回 (学校) (平15)	○優秀賞 ○奨励賞	金沢市立小將町中学校 金沢市立泉中学校 金沢市立城南中学校	浅井七沙 土屋俊輔 吉國桜	久留美佳世 田村和雅 前澤友規 村田陽介 澤 規 村 田 陽 介
第54回 (学校) (平16)	○優秀賞 ○奨励賞	金沢市立小將町中学校 金沢市立泉中学校 金沢市立城南中学校	大友隆行 齊藤真悠子 八田真之介	木村貴則 小林智大 中 村 和 博 西 郡 高 志

## ○高峰賞受賞者一覧 (秀峰会)

第1回 (高校) (昭26)	河合聡 大下陸 土田春 正宗行	松田香 浅川野 中佐佐 三待西	保之雄 尚恒孝 子	飯寺野 寺井井 今米	弘俊之 洋外喜 喜	上中柳 村	埜田川 田	武才静 静	夫光洋 夫	辻桜倉 金	井重丸 丸	政直一 智	彦美郎 彦
第2回 (高校) (昭27)	土田貞 井田信 渡辺義 平松慶	中澤夫 三島郎 待寺博 西沢	吉夫弘 孝正芳 信	前笹利 笹木呂 本	沢川夫 場善邦 堂	宮小夫 山深	田坂浩 岸高明 川	浩登志 志	邇喜由 子	松本長 谷吉宮	本川田 下	信博衆 衆	子二夫 列
第3回 (高校) (昭28)	梅田俊 西田一 岡縄洋	北村江 諸野谷 上木	紘昭一 昭東亞 正樹	多幡江 村幸	達供南 瀧澤田 充	新石池 宮	田山敏 田幹由 林信	夫秋夫 秋夫	山小杉 北	本西本 下嶋	兼二幹 幹	三郎雄 巖	
第4回 (高校) (昭29)	広佐瀬 細川龍 小川俊 林昶	山島多 田边中 田	史文明 文明	柳吉夫 松郎司 山	川田洋 田本治 健澄	宮今安 今	部井洋 嶋正仁 井	隆次佳 美	福島山 松	田内本 本	秀鎮光 光	二寿晃 功	
第5回 (高校) (昭30)	石中政 中島健 武田三	山安己 乾一郎 松樹	本勝孝 田四弥 川浩	小谷川 土原	川口勝 原弘 明	西細西 金丸	島川啓 沢外喜 辰	輔男保 也	市村圭 山大野 光	村本一 川野	圭一光 耿	子二央 介	
第6回 (高校) (昭31)	木谷正 江波健 岩井里 米	今中樹 西南進 二也	他計夫 友正昭 正一郎	国山春 松本克 戸吉	沢田雄 本水雄 男	西村行 松藤志 酒清	義忠久 喜雄之 清	上桐本 森原	田本和 明	清正和 宏	也彦枝 夫		
第7回 (高校) (昭32)	松本英 福斎半 山昭	也子郎 太郎	安嶋正 細今正 木	正俊佳 清博勝	田川文 能斎一 夫	太田元 小泉登 渡一行	晶訓登 訓	稲直邑 東江野 野	清正和 宏	也彦枝 夫			
第8回 (高校) (昭33)	北正朝 長森正 山本	史肇洋 洋誠	吉番大 和木	武静正 正範	木登谷 吉美田 越	紀久得 之亮	浩男代 亮	鈴保木 鶴谷崎 島	正景正 正	國彦滋 滋	林荒木 森上	剛茂進 進	
第9回 (高校) (昭34)	若金宣 卷岩出 今村	雄孜紘 紘寛	吉山立 矢村吉	恭正彰 正彰	田中好 庄部稔 野	彦満紘 司	高瀬宮 小山本 鈴	勝浩正 千昭	正一藤 子	宮山村 北田	和康誠 成一	雄成一 一	
第10回 (高校) (昭35)	小榎村 藤本和 吉田信 賢	久夫郎 一郎賢	牛丸丸 吉村井 出本	晶功三 功三哲	今日井 杉吉山 高田	博朗清 朗男夫 夫	正金木 橋森場 安江	勝進隆 進志夫 夫	藤松本 松南寺 崎	本崎秀 部修太 崎郎	久夫修 太郎		
第11回 (高校) (昭36)	長谷森 正中洋 村正明 雅彦	岡豊明 石大	利啓勝 信子弥	櫻井彰 信	中村信 一	山本勝 彦							
第12回 (高校) (昭37)	卷出義 安田哲 中坪憲 一	岡鈴野 西本和 田	明子司 明寛	阿部吉 江	紘三郎 三郎	橋本良 裕	昭司	福井勝 昭					
第13回 (高校) (昭38)	沢田清 北田博 山村修 久	菱坂石 勘	孝功明 一	田村幸 雄	宮森静 静	杉森一 一	則						
第14回 (高校) (昭39)	浅野進 牧野正 茜道	大若瀬 島和田 和	武善夫 博規夫	丹後弘 高木順 子	中西明 明	石堀義 博							
第15回 (高校) (昭40)	荒井利 土居明 石通 健	今長井 上野田 代	清雄一 恵久	古今博 片岡勲	瀬戸光 川公一	谷口正 正	二						

